



# 火の柱

Friends of Jesus 2026年3月第746号

## イエスの友五綱領

- ①イエスにありて敬虔なること
- ②負しき者の友となりて労働を愛すること
- ③世界平和のため努力すること
- ④純潔なる生活を貴ぶこと
- ⑤社会奉仕を旨とすること

イエスの友会は、上の五綱領を、生き方の基盤としているキリスト者と賛同者の群れです。(結成1921年10月5日)

テーマ「主の業に常に励みなさい。」1p「主の業に励みなさい」東海林昭雄、2p「支える喜び」大野剛、3p「春期聖修会の報告」大野剛、4p「夏期聖修会の予定」事務局、「会計報告」小野島正彰

## 主の業に励みなさい

会長 東海林昭雄



パウロが書き送った手紙の中にコロサイの教会の人々に送ったものがあります。当時

いわれる人々によって、キリスト・イエスを信じる信仰によって救われ、喜んでいた人々の信仰の土台が揺らいでしまい、その悪影響が教会のみならず夫婦や親子の関係にまで及んでしまっておりました。同派の主張は「キリストを信じるだけでは駄目だ、真の知識を得なければ救われない」とする点にありました。昔も今もこのような主張している人々があり、混乱を起こしています。主の業に励んでいくつもりが、いつの間にか不満や批判が残念ながら起こってしまうことがあります。そのようなおかしな状態に陥らないための大切な秘訣をパウロは伝えます。「キリストの言葉が、あなたがたの内に豊かに宿るようにしなさい。知恵を尽くして教え合い、詩と賛歌と霊の歌により、感謝して神に向かつて心から歌いなさい。そして、言葉であれ行いであれ、あなたがた

がすることは何でも、すべてイエスの名によって行い、イエスによって父なる神に感謝しなさい」(コロサイ3・16、17)と。伝道をしているのか、単なるパフォーマンスなのか疑問に思える現実もあります。独りよがりの信仰や、偏った正義感によって対立を生じさせることもあります。AIが普及して便利な時代となりました。しかしAIは、語る言葉に込められた大切な想いや、差し伸べている手に込められている大切なものを理解することはできません。またキリスト教会の存在意義を考えさせられることもありますが、四十年ほど前に神学生として訓練を受けた教会の出来事を大切な原点として今も受け止めていることがあります。献げられた一軒家からの開拓伝道が祝福され、救われる人々が増し加わり手狭となり、隣の一軒家を購入することができ、二つの家屋をジョイントして会堂とする改築工事が行われました。一番大きな願いは目の前のJRの高架橋から、ここに教会があることをアピールするために、十字架が見える構造にしたいということにありました。鉄骨枠にアクリル板を張り、中には蛍光管で光を灯すという形の願い通りのものが出来上がり皆喜びました。その数年後、教会に見

知らぬ方から電話が入り、開口一番語ったことは「十字架が見えませんか」との問いかけでした。実はこの方は埼玉県の自宅からこの路線に乗って新宿区内の職場に毎日通勤していたそうです。どこの職場も大変です。この方も疲れ果てて電車に乗って帰路に就いた際、夜空に輝く十字架を見て、励ましを得、慰めを得ていたそうです。その十字架が突然見えなくなつたわけですから、驚いて電話をかけて来られたことがわかりました。蛍光管の寿命が近くなり点滅状態になつていたことは確認してはいましたが、時期に替えればよいと軽く考えていましたが、問い合わせをいただき急いで新しいものに替え、再び電車から十字架が見えるようになりました。教えられた大切なことは、言葉や行いの中に込められた大切な想いと意味を見出すということです。変哲のない十字架かもしれませんが、その中に救いと希望を見出す人がいるということですから。行いにおいても主イエスの御名によるところに大きな意義があります。小さな業であつても、また見えない愛の業であつたとしても、主の名をもって行うところに大きな意味があることを覚えたいものです。

支える喜び

東京国際朝教会世話人 大野剛



心の貧しい人々は幸いである。天の国はその人たちのものである。悲しむ人々は幸いである。その人たちは慰められる。へりくだった人々は幸いである。

その人たちは地を受け継ぐ。義に飢え渴く人々は幸いである。その人たちは満たされる。心の清い人々は幸いである。その人たちは神を見る。平和を造る人々は幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。義のために迫害された人々は幸いである。天の国はその人たちのものである。(マタイによる福音書第5章11節)

人は社会的動物である。互いに敬意を表し愛し合うとき、平和で豊かな神の国が現れる。しかしながら人はエデンの園で禁断の木の実を口にして自己中心的に発想するようになり、それだけ神から遠ざかった。近現代になると理論論および進化論が学校教育に組み込まれ、社会には自由主義、資本主義が浸透した。人々の置かれた立場は細分化され、膨大な情報飛び交うようになり、モノ・カネが人間性に優先される社会へと変貌した。それは競争社会、格差社会、弱肉強食の世界を意味する。そこでは多くの人々が自らの立ち位置を見失って、生ける屍

(ゾンビ)が蔓延するようになった。その結果世界各地で紛争が日常茶飯事となり、戦争は絶えることがない。キリスト者は誰もこの現実を蔑ろにすることはできない。

では私たちはどのように対応したらいいのか。いくつかの処方箋が挙げられる。

《キリスト者であることを確認する》キリスト者は悔い改めると復活の主にあがなわれ神の領域に生きる者とされる。即ち何が神の御心であるか、何が善いことと神に喜ばれ、また完全なことであるかをわきまえて、神と人々のために生きる者とされる。これを確認したい。

《愛の共同体を形成する》悔い改めたキリスト者が一つ群れとして集まると化学反応が生じ信頼関係の場が形成される。そこで各々が賜物を活かすと他者を助けることができる。その人の弱さは他者の賜物に助けられる。そのようにして信頼のできる愛の共同体であるならば、連帯責任感が働いて個々の問題に対応できる。問題を乗り越えようと群れ自体も発展する。

《心を合わせて祈る》人は神を信仰して祈る時、主は御言葉を通して応答される。一方で愛の共同体の人々と心を合わせて祈る時、主は各々に回答を示される。例えば皆で闘病中のある人が癒されるように祈ると祈りは癒しの賜物のある人に集中される。その人は立ち上がり、闘病者に近づいて癒しの祈りをするように導かれる。神は人を遣わして応答されるのである。

るのである。

キリスト者には実に様々な賜物が与えられている。癒す賜物の外、賛美の賜物、語る賜物、祈る賜物等個性のあるだけの賜物がある。すべての人に共通するのは支える賜物だろうか。ある共同体で活動資金を必要とする場合、世の中の組織では組織主導の規定に従い、必要額を献金する。朝教会の献金はあくまで参加者の自由意思である。どれだけ関わりがあるか、どれだけ支えることができるか(支援)、どれだけ支えられたか(感謝)によって、各人が多寡を決める。上記山上の垂訓のように神の領域に立つならば、支える者はそれに応じた喜びを与えられる。この喜びは心を込めて支える時、十分味わうことができる。

第五回春期聖修会の報告

今年度の春期聖修会は、例年開かれる湯河原ではなく、東京に会場を移し、社会奉仕を實踐している諸グループの活動をフォーラムの場で話し合う事が出来るようにしました。会場は、国際基督教団代々木教会、松沢資料館、日基新宿西教会等でした。

2月23日 開会礼拝

吉本真理牧師(国際基督教団代々木教会)、

「主につながり、主の御愛にとどま



第5回イエスの友会春期聖修会

主題「社会奉仕を旨とすること」

「私があなたに命じることをあなたが行うならあなたがたはわたしの友です。」(ヨハネ15:14)

・イエスに繋がる ↓ イエスも繋がる ↓ 実を結ぶ(イエスはまことのブドウの木)

「私はぶどうの木、あなたがたはその枝である。人が私につながって、お

り、私もその人につながって、い

# イエスの友会春期聖修会 「社会奉仕を旨とすること」

2月(月)～24日(火) 於 国際基督教団代々木教会



・ 女史が派遣され、木下弘人師らが立ち上げた。  
・ イエスは国々を巡り、人々を癒し、会堂で教えた。(ヨハネ14, 15, マルコ

木下宣世(ミッドナイトミッションのぞみ会理事長)・17施設職員300名、高齢者介護、児童養護施設、女性保護施設。48年MBK(女子学生聖書研究会)が賀川の要請を受け、女性保護のためにライスヴィッツ、ムンディング

### 主題講演

「御子は私たちのために命を捨ててくださいました。それによって私たちは愛を知りました。だから私たちも兄弟のために命を捨てるべきです。」(ヨハネ3:16)

し合う実践する仕える ↓ 互いに愛する者 ↓



その人豊かに実を結ぶ。(ヨハネ15:5)

10...42-45)  
・ 主は仕えるために来た(弟子たちの足を洗う等)。Heal-preach-teach (病院一教会一学校・神の業は現実に実行された(イエス・賀川) パネルディスカッション



第5回イエスの友会春期聖修会  
主題「社会奉仕を旨とすること」  
2026年2月23日(月)～24日(火) 於:国際基督教団代々木教会

・ 木下宣世(のぞみ会)、施設において主の働きを實踐する  
・ 神山文夫(子供食堂)、子供たちに教会の敷居は高い  
・ 子供食堂はよい出

松沢資料館見学  
・ 社団福祉法人雲柱社の事業概要(小磯満理理事長)  
・ 賀川豊彦記念松沢資料館常設展示図録(公益財団法人賀川事業団雲柱社理事長石部公男)  
・ 生活協同組合新人教育内容(公益財団法人賀川事業団雲柱社常務理事刈谷雅夫)  
閉会礼拝  
深谷春男牧師(日本基督教団新宿西教会) 「七つの雷の歌」詩編29編  
・ 29編は雷のように7回響く、  
①大水の上に、②力をもって、③輝きをもって、④杉の木を砕き、⑤子羊を躍らせ、⑥雌鹿をもたえさせ、⑦新しい世界を産出させる  
・ 7つの雷は北部レバノン山から南部カデシユへ、稲妻・雷鳴・夕立は神の臨在を覚えさせ。  
・ 26年この国において北海道から沖縄まで、神の福音の恵みが炸裂するように祈る。  
・ 特別賛美は橋本千津子ら東京シモンコーラスにより「愛の恵み」等で主をほめ称えた。

2月24日

・ 富沢茜(トー横キッズ)、トー横キッズを見守り、子供食堂でお世話をする必要を痛感する。  
・ 高島史弘(ホームレス自立協力)、外国籍の人など定期的にケアする。  
・ Q&A この働きを支援するには?まず祈りから。できれば後援会など組織されるとよい。  
代々木駅前路傍伝道



# 第101回夏期聖修会は 香川県豊島・直島・小豆 島で!!

今年度の夏期聖修会は、賀川豊彦師が戦時中過ごされた香川県の豊島(てしま)という小さな島で行います。2020年の7月に第95回夏期聖修会を豊島で行う予定だったのが、コロナ感染のときだったので、やむなく中止となったのです。今年こそ行いましょうと予定を組みました。ぜひ、多くの方々がお集まりくださるようお願いいたします。

詳細のプログラムや申込、宿泊等については、次号6月号で詳しくお知らせします。直島・豊



豊島は岡山県(岡山市)と香川県(高松市)の中間に位置する自然の豊かな島です。



島・小豆島へ行くには、フェリーや高速艇が宇野や高松から出ています。飛行機で行くには高松港、新幹線や自動車では宇野港が便利です。時刻表は次号でお知らせします。

- ・ 主題 イエスにありて敬虔であること
- ・ 大会聖句 「キリストは肉体を持って生きている間、自分を市から救い出すことができる方に向かつて、大きな叫び声と涙をもって祈りと願いをささげ、その敬虔のゆえに聞き入れられました。」(ヘブル人への手紙5章7節・聖書新改訳2011)

・ 日程(現地交渉金子師)

**7月27日(月) 宇野→直島**  
直島教会 14:30開会礼拝・見学(福田師)

**7月28日(火) 藤崎盛清氏講義(賀川豊彦と立体農業) パーベキューランチ、島内見学、(常任委員会)、豊島泊**

**7月29日(水) ↓小豆島 黒川氏講義、閉会礼拝(東海林)、↓宇野解散 12:00**

【二〇二五会計報告】  
《二〇二五年十一月以降二〇二六年二月末月迄の状況》

◎会費(三千元)八名(土屋和葉、平松英治、高島史弘、高島リアン、菅野直基、神山文夫、長谷川勝義、吉本真理)

◎購読料(千五百円)二名(渡辺賢次、吉田甲孝枝)

◎維持費(二万二千元)三名(高島史弘、長谷川勝義、吉本真理)

◎登録費(五百円)一名(土屋和葉)

◎感謝献金四名(今村英彦、千葉直美、小野島正彰、高島史弘)

◎クリスマス献金一名(今村英彦)

◆会費納入と献金のお祝い◆  
尊い献金と会費等でイエスの友会の活動をお支え下さり、イエス様にあつて感謝いたします。誠に折ですが、改めて会費等の納入をよろしく願います。

▽たくさんの方から会費や献金をいただきました。感謝します。引き続き、各事業活動の費用のための会費や献金をお願いします。

会費、献金、維持費、購読料等の振込先は、次のとおりです。

▼郵便振替口座 「〇〇一七〇一七一九五八六」

加入者名 「イエスの友会本部」いつも、支援を心から感謝申し上げます。(会計担当 小野島正彰)

「火の柱」 第746号

発行人 東海林昭雄  
発行所 イエスの友会本部  
発行日 2026年4月5日  
本部事務局 441-8016 愛知県豊橋市弥生町西豊和4-7  
高島史弘(イエスの友会 事務局長)  
携帯 090-1994-9151 90メール  
Takashina.nc33@japan.email.ne.jp  
郵便振込加金名 イエスの友会本部  
口座番号 001701749586  
火の柱編集 長谷川勝義  
火の柱原稿メール先 hirotsugu@commu-fa.jp  
〒440-0026 愛知県豊橋市多米西町2-2012 電話・FAX 0532-614822